

令和6年度の重点目標

(1) 本校の教育目標

教育基本法に基づき、^{しんし}真摯に自己実現に努め、国家及び社会に貢献する人間を育成する。

ア 夢を持ち、夢を実現するために、生涯にわたって学ぶ意欲と態度を育成する。

イ 人を愛し、地域を愛し、国際的視野に立って考察する態度を育成する。

ウ 心身を鍛え、公正さと責任を重んじ、自らを律して行動しようとする態度を育成する。

校訓 最善を尽くす

(2) 本年度の重点的な取組

ア 総合学科の特色を生かし、「多様な進路希望の実現」を可能にする進路指導・学習指導の推進

※大学受験から就職まで対応できる進路指導、日常的な学習習慣の確立と基礎学力の定着

イ 主体的・体験的な授業（「主体的・対話的・深い学び」）の工夫と実践

※ICTを使った授業の研究、グループワーク、少人数の授業展開のメリットを最大限に発揮

ウ 明るく元気な挨拶と清楚な身だしなみ、および自己管理能力の向上

※翔洋生として規律ある生活の遵守

エ 部活動指導のさらなる充実

※部活動ガイドラインの徹底（量 → 質へ 指導の改善）

オ 多忙化の解消

※運営体制の工夫（適材適所の人員配置と業務の平準化、教員間の連携・協働による指導、授業以外の業務の軽減、外部機関との連携）

カ 効果的な情報発信の工夫

※時代の変化や生徒のニーズにあった総合学科の魅力を検討、総合学科の魅力をさらに中学生や保護者に伝える工夫、HPの充実

<知多翔洋8つの強み>

総合学科の特性についてより理解を深め、総合学科の強みを外部へしっかりとアピールする。

（先生方一人ひとりがスポークスマン、生徒の口コミも大切に）

①100人にも及ぶ教職員（普通科の1.5倍の人的配置）

②きめ細かい少人数授業（丁寧な教科指導）

③主体的な学び、体験的な学び（プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の育成）

④充実した部活動（運動部・文化部で多くの部活動が地区上位入賞、県大会進出）

⑤特徴的な設備、学習環境（トレーニングルーム、プレゼンテーションルームなど）

⑥強い地域との結びつき（知多市各部と連携、さまざまなボランティア活動、まちの先生講座など）

⑦多様な進学指導（生徒個々の特性を活かした各種推薦、総合型選抜、一般入試への対応）

⑧幅広い就職先（大手企業へ複数名の合格、地元企業への採用、公務員など）